

大宮東地区

宗心寺の観音堂と観音霊場巡り

宗心寺は、寛永3(1626)年に建てられたと伝わっており、境内には、本堂のほかにも観音堂があります。観音堂には、奈良時代の僧侶である行基^{ぎょうき}*1が作ったとされる子育て観音菩薩像が祀られています。

江戸時代、無病息災や御利益を求めて、観音菩薩が祀られている寺院を巡る旅が流行しました。近畿地方や関東地方の「西国三十三所」、「坂東三十三所」、「秩父三十四所」などをはじめ、30カ所以上の寺院を巡る霊場^{れいじょう}*2が各地に設けられ、盛んに巡礼が行われました。

しかし、当時の交通事情では遠方の霊場に行くことは難しかったことから、富士宮・富士地域の35カ所の寺院を巡る「富士横道観音霊場巡り^{ふじよこみちのんれいじょうめぐり}」ができたこととされ、宗心寺の観音堂はその第一札所^{ふだしよ}*3(スタート地点)となっています。

観音堂に奉納されている絵馬には、巡礼を無事に終えた8人の女性の名前と、巡礼している姿が描かれており、観音霊場巡りが流行した当時の様子が伝わってきます。

- ※1 東大寺の大仏建立に関わったほか、橋や道路、貯水池の設置などの開発に携わり、奈良時代の公共事業に貢献した人物で、僧侶の最高位、大僧正に任命された。
- ※2 神社やお寺など神仏を祀っている神聖な土地。巡礼地の総称として用いられる場合もある。
- ※3 観音霊場のこと。お経を納めたあとに、願い事、住所、氏名などを書いた巡礼札を納めることから、札所と呼ぶようになった。



歩く博物館 H東コース<大宮東地区>旧大宮町コース

市役所6階文化課、出張所
または市公式ウェブサイトなどにあります。



ID 1769



宗心寺観音堂



宗心寺 子育て観音菩薩像



奉納された絵馬

歩く博物館ガイドブック

全24コースの地図と解説付きです。

- 料 500円
- 申 市役所6階文化課、埋蔵文化財センターの窓口で
- 他 郵送で購入したい場合は、電話またはメールでお問い合わせください。
- 問 文化課 ☎22-1187
✉ e-bunka@city.fujinomiya.lg.jp

有料
ガイドブック



問 文化課 ☎22-1187